

仕入先別商品単価登録

ふくろう販売管理で使用する仕入先別の商品単価を登録します。

登録した単価は、伝票入力時に商品マスタに指定された単価よりも優先されて、商品単価に自動表示されます。

Point

- ・仕入先別商品単価は「運用設定」の「仕入先別商品単価」で「使用しない」以外を設定している場合のみ利用できます。
- ・商品種別＝販売の場合の、仕入商品単価の採用優先度（上から順に優先度高）
 - ①仕入先別商品別最終仕入単価（仕入先別商品の最終仕入単価使用 伝票機能On時）
 - ②仕入先別商品単価
 - ③仕入先登録の販売単価種類で設定した単価

1) 登録方法

- ① 新規登録、修正、削除、どの場合であっても、まずは仕入先を選択します。
※コードを直接入力するか、Space また F4 キーでマスター一覧より選択します。
- ② 表示順を商品コード順、フリガナ順、登録順、分類・商品コード順より選択します。
- ③ 単価登録されていない商品も含め、全ての商品を表示して単価入力する場合、「全商品表示する」にチェックをいれます。

Point

- ・全商品表示後でも、単価入力しなければ（0円のまま）、その単価は採用されないため、一覧の中から、登録したい商品単価のみを入力します。
 - ・ただし、全商品表示で登録すると、0円の方も含め全商品分のデータが作成されるため、今後単価修正の度に処理時間が多くかかるので、注意が必要になります。
- ④ 商品一覧に参考として表示される「標準仕入単価」と「設定仕入単価」に仕入先マスタで設定してある掛率をかけて表示する場合、「商品マスタ×仕入先単価掛率で表示する」にチェックをいれます。
 - 標準仕入単価・・・商品マスタで設定されている標準仕入単価。
 - 設定仕入単価・・・仕入先マスタで採用している仕入単価（単価種類）。
（伝票入力時、初期表示される仕入単価とするか）

- ⑤ 「単価入力に進む」ボタンをクリックすると、以下のような商品一覧が表示されます。

削除	商品コード	商品略名	品名2	分類名	課税区分	仕入	上代
<input type="checkbox"/>	000000	時刻テスト商品商品商	AAAAAAAAAAAAAAAAAAAA		課税	課税	
<input type="checkbox"/>	000000000000001	グループ①		機械工具事業	課税	課税	
<input type="checkbox"/>	001	部品B	B-001	製造商品事業	課税	課税	
<input type="checkbox"/>	0011	テスト1 1			課税	課税	
<input type="checkbox"/>	01	01		製造商品事業	課税	課税	
<input type="checkbox"/>	01-0000	テスト製品			課税	課税	2
<input type="checkbox"/>	01-0001	テスト部品1			課税	課税	4
<input type="checkbox"/>	01-0002	テスト部品2			課税	課税	
<input type="checkbox"/>	01-0003	テスト部品3			課税	課税	
<input type="checkbox"/>	0100	クリーナム		機械工具事業	課税	課税	
<input type="checkbox"/>	0123	製品I		機械工具事業	課税	課税	

- ⑥
- ・商品追加の場合
新規に商品を追加する場合は、最終行の商品コードの欄にコードを入力するか、SpaceまたはF4キーにてマスター一覧から商品を選択します。
商品選択後、単価欄に単価を入力します。
 - ・単価修正の場合
表示されている商品の単価を直接修正します。
 - ・商品削除の場合
設定されている商品単価を削除する場合、行の左端にある削除boxをチェックOnにします。
- ⑦ 更新ボタンにて登録完了です。

Point

- ・一時的に商品単価設定をクリアしたい場合は、単価に0円を入力します。
その場合、当単価は採用されません。